

新任秘書課長対象 経営者の視点を養成する会計とマネジメント研修

開催日時 2017年(平成29年)2月9日(木) 10:00~17:00

講座のねらい

本講座では、経営者の視点に必要な不可欠な発想や考え方(ROI)を理解し、経営と会計について正しい理解を深めていただくとともに、秘書課長のマネジメント能力向上に必要なリスク管理能力の高め方等、新しい着眼点を体得していただきます。

プログラム

時間	内 容	講 師
10:00~12:00	<p>1. なぜ、秘書課長が経営のセンスを学ぶことが必要なのか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者が見ている世界を理解する -ROIとは ・部長クラスまでと経営者とは全く異なる会計の視点 ・経営者の当事者意識と覚悟を秘書課長も同じ意識で磨く大切さ ・会計を学ぶ目的は、コミュニケーションの質を高めること ・会計の土台なくして、イノベーションは生まれない <p>2. 実務に役立てるBSアプローチ学習法によるB/S P/Lの本質理解・徹底演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロジカルに学ぶ財務会計の基本的フレームワーク ・貸借対照表(B/S)を論理と定義で完全にマスターする 	吉成 英紀
13:00~17:00	<p>3. 秘書課長に求められるリスク管理能力の高め方とマネジメント (13時~17時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスリスクとは何か ・リスクへの感性を磨いてこなかった大人 ・不祥事企業の社長のコメントから学ぶリスクへの感度の高い人、低い人の違い ・何故、あの大企業でこんな不祥事が起きるのか? -不祥事が起きる職場のリスクコントロールの盲点 ・限られた資源(ヒト、モノ、金、時間)を使う目的 <p>4. 今後の会計学習法のヒント</p>	

受講料(消費税込)

■ 会 員=45,000円 ■ 一 般=55,000円

会 場

一般社団法人日本秘書協会 研修室

講師プロフィール

よしなり ひでき
吉成 英紀

有限会社吉成コンサルティング代表取締役。慶應義塾大学商学部卒。1987年、アーサーアンダーセン事務所(英和監査法人、現あずさ監査法人)に入所。不良債権に伴う債権査定業務、外資系銀行監査およびコンサルティング業務に従事した後独立。独立後、不良債権査定業務、M&A、業務監査、会計アドバイザー、金融コンサルティング業務、経営分析等に従事。中央大学経理研究所専門講座講師。豊富なキャリアに基づいた講義は、多くの企業・団体に定評を得ている。著書『世界のエリートがやっている会計の新しい教科書』(日本経済新聞出版社)